

令和元年度 県南B地区ミニバスケットボール新人大会要項

1. 主 旨 ミニバスケットボールを通して、県南B地区ミニバスケットボールチーム相互の親睦交流を深めるとともに技術の向上を図り、併せて児童の心身の育成とミニバスケットボールの普及発展に寄与することをねらいとする。
2. 主 催 県南B地区ミニバスケットボール連盟
3. 主 管 つくば市ミニバスケットボール協会 つくばみらい市ミニバスケットボール連盟
取手市ミニバスケットボール連盟 守谷市ミニバスケットボール連盟
4. 期日及び会場 令和2年2月16日(日) 一次リーグ 各小学校
2月23日(日) 二次リーグ 各小学校
2月29日(土) 決勝 筑波総合体育館
3月1日(日) 順位決定 筑波総合体育館

集合時間役員・指導者 8:10
選手・父兄 8:30
開会式 8:45
試合開始 9:15
5. 参加資格 令和元年度JBAの登録、県南B地区ミニバスケットボール連盟に登録済みでスポーツ安全協会傷害保険に加入済みのチームであること。
新人大会抽選会までに参加選手登録を行っていること。
県南B地区では、変更届は試合当日朝まで認める。
6. 参加費 3000円(各市町村ごとに集金し抽選会当日に持参のこと)
7. 組合せ及び試合順序 別紙参照
8. 競技場上の注意
 - ① ベンチは組合せ番号の若いチーム(決勝は組合せ表の左側のチーム)がオフィシャル席に向かって右側、ユニフォームは原則として淡色を使用する。
 - ② ベンチには選手15名以内、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、チーム関係者1名以内で合計19名以内とする。応援はギャラリーを使用すること。
 - ③ 1試合の出場人数は10名以上とし、第3クォーターまでに10名以上を出場させる。
8人以上による試合成立と交代を適用、競技者登録数が8人または9人のチームでも試合成立を認めます。
 - ④ JBA公認指導者が自チームにおり、1名以上登録(ベンチに入る)できるチームであること。
ベンチでゲームの指揮を執る者は、JBA公認指導者に限る。
また、必ず試合開始3分前にはメンバー表を確認し、代表指導者がサインをすること。
 - ⑤ 第1・第3クォーターに出場する選手は審判が1分前の合図をしたら直ちに、また、第2・第4クォーターに出場する選手は前クォーター終了後直ちにオフィシャルに登録し、コートに入って試合開始時間を待つこととする。
 - ⑥ 競技時間は前半5分(1分)5分、ハーフタイム5分、後半5分(1分)5分とする。延長は2分休憩後、3分とする。

- ⑦ 予選リーグは上位2チームの勝ち上がりとする。予選、決勝リーグとも延長を行い、順位決定は勝敗による。それでも決まらない場合は、①対象チームが3チームの場合得失点差（延長含む）②ゴールアベレージで順位を決定する。対象チームが2チームの場合、対象チームの対戦で勝利したチームを上位とする。**また、該当3チームの場合は、あくまでも3チームでの順位決定を行い、①得失点差、②ゴールアベレージが並んだ場合でも対象2チームとしては決定しない。**
- ⑧ 決勝リーグのオフィシャルについては、後日TO委員会にて割り当て決定する。オフィシャルについてはそのチームの責任者が必ず1名オフィシャル席に入るものとする。
- ⑨ 上記以外の競技規則は、日本バスケットボール協会、ミニバスケットボール競技規則を適用する。また、2019年度U-12カテゴリー新ルールを適用する。
- ⑩ ディフェンスはマンツーマンディフェンス基準規則による。
(マンツーマンディフェンスの推進における基準規則および基準規則・補足解説による)

9. その他

- ① 選手の競技中・競技会場での障害について主催者は責任を負わない。
※緊急医療情報コントロールセンター（029-241-4199）
- ② 各会場の使用については規定に従い、器具物品の破損紛失等の無いように十分注意すること。
また、違法駐車はお止め下さい。下履きと上履きの区別の徹底をお願いします。
喫煙は指定場所をお願いします。学校内では全面禁煙です。
- ③ ゴミは各チームの責任において持ち帰ること。
- ④ 予選の試合結果は各会場で責任者を決め、インターネット上の県南B地区ホームページの掲示板に記入すること。2次予選会場も掲示板に掲示する。
- ⑤ 一次予選のスコアシートは各リーグ1位チームが二次予選会場に持参すること。二次予選のスコアシートは各リーグ1位チームが決勝リーグ会場に持参すること。
- ⑥ **会場内で撮影した写真、動画は個人使用に限り許可します。不特定多数に公開されることは個人の保護のため禁止します。**

10. 総合体育館使用上の注意

県南B地区主催の大会において総合体育館を使用する場合のルールを以下に記す。

- ① 上履き、下履きの区別は必ずつける。
- ② シューズバッグやビニール袋を準備し、自分の靴は、自分の手元において管理する。
体育館の下駄箱は使わない。
一般の使用者の方が靴を入れることができなくなるのでミニバス関係者は下駄箱を使わないこと。これは、選手、指導者、保護者、応援の方々 全てに適用する。
- ③ 帰りに忘れ物の無いことを必ずチーム、保護者で行う。
忘れ物が多く、会場当番の方に迷惑がかかっています。
(タオルや水筒、Tシャツなどのウェアの忘れ物が非常に多い)
- ④ 通路やロビーなど共用部分の使用は原則禁止
(使用の可否は大会主催者に必ず確認をすること。)
- ⑤ トイレ、手洗い場など水回りはきれいに使用すること。
水滴を垂らしたままにしないこと。水滴の処理に困った場合は、必ず主催者に報告すること。

[大会役員]

大会会長 小谷野 守 男

大会副会長 間根山 稔 男

参 与 岡 賢 市

大会委員長 久 川 勝 彦

大会副委員長 岩 田 成 弘

〃 阿 部 功

〃 片 岡 博 之

総務委員長 岩 田 成 弘

競技委員長 横 山 信 行

T O 委員長 石 田 博 人

審判委員長 宮 崎 哲 也

コミッショナー委員長 小 川 仁 士